




ハリーン通信 Vol. 16



兵庫県北播磨県民局県民交流室環境課

目次


 ゴミのないきれいな鴨川に！ ・・・P. 2


 不法投棄を許さない地域づくりに向けて




 農業用ため池を活用したフロート式太陽光発電実証実験継続中です ・P. 3

 フロート式太陽光発電施設の広がり

 川の環境学習 水生生物調査による水質判定 ・・・P. 4


 ふるさと環境交流会を開催しました

 浄化槽の管理はしっかりと！ ・・・P. 5

 野焼き（野外焼却）は違法です！！

寄稿

 「加西市における野生生物保護地区指定の取組み」加西市生活環境部環境課 ・・・P. 6

 「食品残渣から有機肥料再生～野菜類栽培～地産地消メニュー提供」
神姫フードサービス株式会社 加西神姫レストラン ・・・P. 7

お知らせ

※ 北播磨地域の1企業、1個人が表彰されました ・・・P. 8

※ 夏・家庭への節電要請街頭キャンペーン



ゴミのないきれいな鴨川に！

なぜゴミをほかすのか？
自分たちの手でどうにかしたい！



加東市平木地区の鴨川小学校4年生6人は26年5月、総合学習の時間に、地区の道路沿いや山中に捨てられたゴミの調査を行い、その種類と量の多さに驚きました。

捨てられたゴミは空缶やペットボトルだけではなく、洗面台やゴルフクラブ等の大きなものも数多く、自分たちの力だけでは解決できないと感じました。

そこで、地域全体に呼びかけるためのチラシを作り、大人と子どもと一緒にゴミを回収する活動を開始しました。7月には「きれいな鴨川にゴミがなくなるときもちいい」とポイ捨て禁止を呼びかける看板を3枚作成し県道沿いに設置しました。

7月12日に実施した『平木クリーン作戦』には、60人以上の地域住民が参加し、軽トラック4台分のゴミを回収し、分別して適正に処理しました。

また、「自分たちのふるさとを自分たちで守る！」ということもたちの思いを込めた壁新聞を作成し、公民館で展示するとともに、加東市ケーブルテレビジョンが、子ども達が出演する2本のメッセージ映像を作成し、市営ケーブルテレビで放送しました。

きれいなふるさとを取り戻す子ども達の取組はこれからも続きます。

ほくたち、わたしたちの思いをこめた壁新聞

不法投棄を許さない地域づくりに向けて

北播磨県民局では不法投棄防止に意欲的な自治会を「不法投棄防止地区」（以下「地区」という。）として指定し、不法投棄防止活動を行っていただいています。このたび新たに44地区（下表参照）が加わりました。どうぞよろしくお願ひします。地区毎に「不法投棄防止活動推進員」（以下「推進員」という。）を委嘱し、住民の主体的な活動の中心となる役割を担っていただいています。

県民局からは地区に対して、地区立看板や監視カメラ、不法投棄防止ネットを希望により配付し、推進員の皆さんへは活動に際してのボランティア保険への加入、パトロール資材として帽子やジャンパー、腕章、車両用マグネットシートを配付し、活動を支援しております。ご興味のある自治会は、県民局までお問い合わせください。



平成26年度に新たに指定した不法投棄防止地区

(H26.9月末現在 指定地区総数134地区、推進員総数388名)

【三木市】吉川町西奥/城山

【小野市】久保木町/榊町/上新町/新部町/旭町/復井町/河合中町/昭和町/三和町/中谷町/福住町/曾根町/小田上町/中番町/高山町/青野ヶ原町/池田町/船木町/菅田町

【加西市】北条町南町/西長町/両月町/坂本町/繁陽町/下若井町

【加東市】新町/横谷/新定/長谷/長井/岩屋/松沢/大畑/湖翠苑/栄枝/家原

【多可町】八千代区柳山寺/八千代区上三原/八千代区門田/中区奥中/中区牧野/加美区山野部



意見交換会の様子

8月21日、「不法投棄防止活動推進員委嘱式」を小野市うるおい交流館エクラにおいて開催しました。委嘱式終了後、研修会を開催し、県担当者の講演の後、積極的な意見交換が行われました。

農業用ため池水面を活用したフロート式太陽光発電実証実験

継続中です！

小野市浄谷新池で平成 25 年 7 月から開始した「農業用ため池水面を活用したフロート式太陽光発電実証実験」は、これまで、池干しによる水位変動や台風などの強風時も設備には異常なく、順調に進んでいます。県内各地のみならず他府県や海外からも多くの方が見学に訪れるなど、注目を集め続けています。

この実証実験によって、ため池水面を再生可能エネルギー源として有効利用できることが明らかになり、県内 10 か所以上のため池でメガワット級の発電事業計画が進んでいます。また、中小規模の発電も県内各地で検討されています。



見学の様子



池干し実施中・実施後の様子



フロート式太陽光発電施設の広がり

小野市中島町自治会は、大阪ガスの完全子会社で、再生可能エネルギーの普及拡大を目的に設立されたエナジーバンクジャパン株式会社(EBJ)と共同で、前の池(小野市中島町)に、太陽光パネル約 3,400 枚を浮かべ、水面を活用した太陽光発電に取り組んでいます。

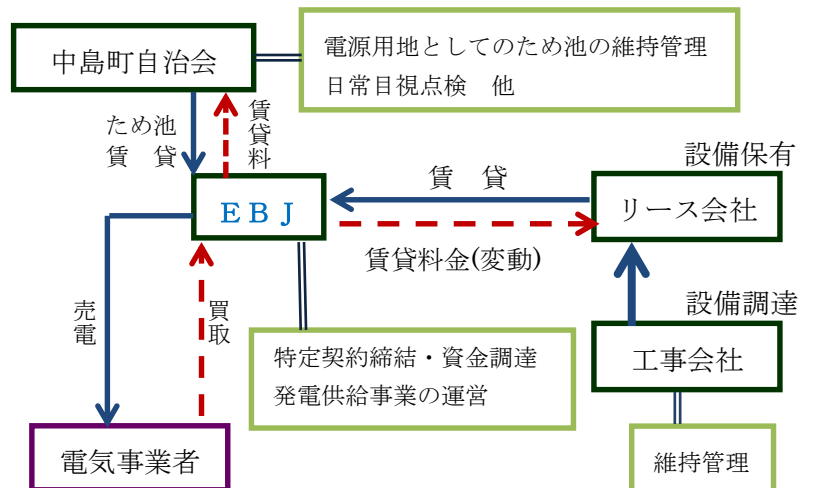
発電出力は850キロワットで、一般家庭275世帯分の消費電力を賄えます。

ため池の維持管理をしている中島町自治会が発電設備の目視点検などを行い、EBJ が売電による収益から賃借料を中島町自治会へ支払います。

平成26年5月に着工し、9月に竣工・売電を開始しました。



前の池(小野市)太陽光パネル設置状況





川の環境学習 水生生物調査による水質判定



ひょうごグリーンサポーターの小川剛さんの指導のもと、多可町の小学校で水生生物調査が行われました。

採取した生物を実体顕微鏡で拡大し、特徴について詳しく説明をうけ、川に生息する水生生物の種類によって川の水質判定を行いました。(4段階判定)

多可町立杉原谷小学校

日時：平成26年5月21日
場所：小学校近くの杉原川
参加者：3年生28名



捕まえた生物

- ・サワガニ
- ・ゲンシボタル幼虫
- ・カワニナ
- ・ヒラタドROMシ
- ・ユスリカの幼虫 他

杉原川の水質判定は「少しきたない水」でした。(4段階のうちの2番目)

多可町立八千代北小学校

日時：平成26年7月4日
場所：小学校近くの野間川
参加者：3年生8名



捕まえた生物

- ・サワガニ
- ・ヤマトビケラ
- ・ヒラタカゲロウ
- ・ナミウズムシ
- ・カワニナ 他

野間川の水質判定は「きれいな水」でした。(4段階のうちの1番目)



ふるさと環境交流会を開催しました



平成26年8月27日、県立嬉野台生涯教育センターにおいて、「明日の加古川流域の環境を創造する」をテーマにふるさと環境交流会を開催しました。今回は、北播磨青少年本部・東播磨青少年本部主催の「未来をひらく少年会議」との合同開催で、東・北播磨の中高生約120名と大学生他様々な年代の方々が参加されました。

当日は、兵庫教育大学の南埜 猛教授の基調講演の後、参加者が15班に分かれて自分たちの地域の川やため池などの景観を守っていくためにどうすべきか話し合いました。そして最後に、未来の水環境について考えた標語が発表されました。



基調講演



グループワーク発表



浄化槽の管理はしっかりと！



浄化槽は微生物の働きを利用して、し尿や生活雑排水をきれいに処理しています。そのため、微生物が活発に活動できるように浄化槽を適切に維持管理することが必要です。

浄化槽法では、浄化槽の機能を正常に維持するため、浄化槽管理者に「保守点検・清掃・法定検査」の定期的な実施を義務付けています。

種類	主な内容	回数	実施機関
保守点検	機器類の点検や調整、消毒剤の補充等	年3回以上（処理方式により異なる）	県の登録業者
清掃	浄化槽内の汚泥の引き抜き等	年1回以上（処理方式により異なる）	市町の許可業者
法定検査	書類検査・外観検査・水質検査	使用開始数ヶ月後（7条検査）	（一社）兵庫県水質保全センター
		年1回（11条検査）	

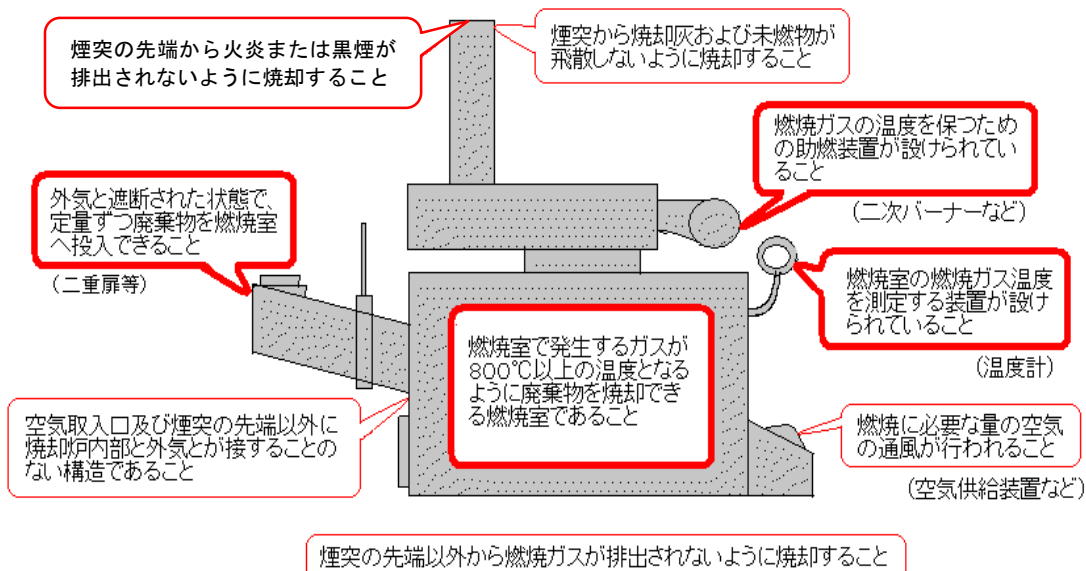


自然環境を守るため、浄化槽を正しく使用しましょう！



野焼き(野外焼却)は違法です！！

市役所や県民局に「近所でごみを燃やしていて、煙や臭いで困っている」といった苦情が増えています。ごみを野外で燃やすと、ダイオキシン等を発生させ人体へ悪影響を与えるだけでなく、煙や臭いによるご近所トラブルのもとにもなります。ごみを焼却する場合は、環境省令で定める構造および環境大臣が定める焼却方法に従い適正に行ってください。



廃棄物（ごみ）を野外で燃やすことは「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、一部例外を除いて禁止されています。

ドラム缶や、基準を満たしていない焼却炉での焼却は野焼きとみなされます。

違反者には、**5年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金**、またはこの両方が科せられることがあります。

加西市における野生生物保護地区指定の取組み

加西市生活環境部環境課

加西市では、市南部に位置する湿原・里山について、「加西市民の美しい環境をまもる条例」に基づき、本年6月1日付で網引湿原野生生物保護地区、周遍寺野生生物保護地区、糠塚山野生生物保護地区として指定しました。

網引湿原地区では、湿地の昆虫三種の神器と呼ばれるヒメタイコウチ、ハッチョウトンボや同地区内のため池には、サイコクヒメコウホネなどが見られ、周遍寺地区、糠塚山地区の里山にも全国的に数が著しく減っている希少種が数多く生息しており、県下有数の重要な生態系との評価を得ています。



昆虫類 ハッチョウトンボ



昆虫類 ヒメタイコウ



植物 サイコクヒメコウホネ

指定の背景には、里山荒廃による生息環境の劣化に加え、他市県からの収集家による無秩序な踏み荒らしや乱獲が相次いでいることが挙げられます。以前から被害はありましたが、今年は周遍寺・糠塚山の希少動植物が大量に盗掘・乱獲に遭い、これを注意した住民とのトラブルも生じるなど、一定の歯止めとなる法的な対策を求める声が上がっていました。

従来、これら地区は可能な限り非公表とし、自然保護活動家や専門家のみで保護してきましたが限界が来ており、法的な対策と同時に、多くの人に知って、足を運んでもらい、人の目が常に光っている状況を作ること、収集家への抑制力となることを期待して、地域の協力の下、指定を機に公表に踏み切りました。今後、保護地区で動植物を捕獲・採取するなど保全に悪影響を及ぼすおそれのある行為をする場合は市長への届出が必要になり、違反者には50万円以下の罰金が科せられることとなりました。

しかし、マナーを守って頂く限りは、誰でもどんどん足を運んで、貴重な自然を楽しんで頂きたいというのが今回の指定の趣旨です。特に、網引湿原は、住民による網引湿原保存会が組織され、自主パトロール、散策道整備など活発な活動が行われ、お年寄りから子どもまで、気軽に湿原を楽しめる環境が整備されています。



網引湿原の風景

今年の見頃は終わりましたが、今冬も保全活動を行うので、来年の網引湿原は一層素晴らしい表情を魅せてくれる筈です。多くの方に来て見て頂くことが、一番の保全の力です。是非一度、足を運んで頂き、網引湿原のファンになって頂ければ幸いです。



**食品残渣から有機肥料再生～野菜類栽培～地産地消メニュー提供
食材のリサイクルループの確立でリサイクル率 100%へ**



神姫フードサービス株式会社 加西神姫レストラン

加西神姫レストラン 中国自動車道加西サービスエリア（上り線）でレストラン・フードコートでの飲食営業およびショッピングコーナーでのお土産品の販売を主な事業としています。お盆や年末年始、ゴールデンウィークなどは帰省やレジャーで渋滞し大変混雑します。当然レストラン・フードコートでは大量の食品残渣が発生し、その処分量が頭痛の種でした。

エコアクション21 認証取得から始まって、バイオ式生ゴミ処理機により年間約 12 トン発生する食品残渣を約 2 トンの有機肥料再生化に成功（肥料は分析の結果商品として販売可能）し、大幅な食品廃棄物の削減が達成できました。その結果、加西神姫レストランは平成 23 年 9 月に『ごみ減量・資源化モデル事業所』に指定されました。



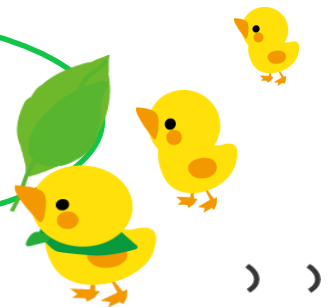
加西SA

地域共栄 食品残渣を再生化し有機肥料を近隣の県立播磨農業高校へ無償提供し、どの野菜類に適しているか試してもらいました。その結果、トマト、胡瓜、キャベツ、大根などが適しており、この野菜類を購入調理して「地産地消」メニューとしてお客様に提供・販売しています。また、播磨農高の生徒さんに販売実習の場を提供するなど相互の交流も深まっています。

これは神姫バスグループの企業理念であります『地域共栄』を実践しています。



播磨農業高校の販売実習。
生みたての卵を
40分で完売しました。



第 23 回兵庫県環境にやさしい事業者賞 優秀賞

食材のリサイクルループを確立し、地域密着型の共存共栄のもと環境保全・創造活動や環境学習の取組み、環境にやさしい商品の製造、販売、サービスの提供やリサイクル活動など環境に配慮した事業活動を展開している事業者ということでこの度、兵庫県より『第 23 回兵庫県環境にやさしい事業者賞 優秀賞』を受賞しました。

今後もこの名誉ある賞に恥じぬように環境活動に取り組んでまいります。



平成 26 年 6 月 5 日 兵庫県公館にて

北播磨地域の1企業、1個人が表彰されました

- ・神姫フードサービス株式会社
- ・加西神姫レストラン（加西市）

- ・三木市保健衛生推進協議会
- 高橋 洋三 氏（三木市）



環境保全・創造活動や環境学習の取組、環境にやさしい商品の製造、販売、サービスの提供など環境に配慮した事業活動を展開している事業者に贈られる**兵庫県環境にやさしい事業者賞（優秀賞）**を受賞。



長年の活動を通じて、地域の環境保全と創造に顕著な功績のあった方に贈られる**環境保全功労者知事表彰**を受賞。

平成26年6月5日、兵庫県公館において表彰式が行われました。



夏・家庭への節電要請街頭キャンペーン



ポケットティッシュを配るはばタン

平成26年7月1日、家庭における夏の節電を呼びかける「街頭キャンペーン」を、イオン社店（Bio）にて実施しました。キャンペーンでは、はばタンや関西電力職員、地球温暖化防止活動推進員と協力しPRポケットティッシュやチラシを配布しました。



ティッシュ600個配布しました

平成26年10月17日発行

兵庫県北播磨県民局県民交流室環境課

〒673-1431 兵庫県加東市社字西柿1075-2

TEL：0795-42-5111（代表） FAX：0795-42-7535

H P：http://web.pref.hyogo.jp/area/n_harima/index.html

ハリーン通信では、みなさんからの投稿や寄稿、ご意見、ご感想をお待ちしています！ ぜひ、事務局までお寄せください！

